

**製品名: MEF2A ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85777**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB, ICC  |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | -  |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。         |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200            |
| 分子量  | Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 55 kDa |

**抗原情報**

|              |                              |
|--------------|------------------------------|
| 遺伝子名         | MEF2A                        |
| 別名           | mef2; ADCAD1; RSRFC4; RSRFC9 |
| 遺伝子 ID       | 4205.0                       |
| SwissProt ID | Q02078                       |
| 免疫原          | ヒト MEF2A の合成ペプチド             |

**背景**

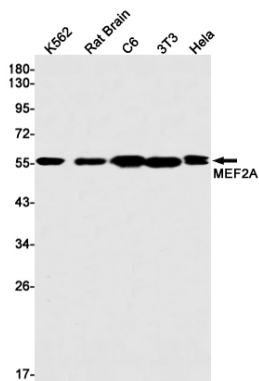
多数の筋特異的遺伝子に存在する MEF2 エLEMENT (5'-YTA[AT]4TAR-3') に特異的に結合する転写活性化因子。また、多数の成長

因子およびストレス誘導性遺伝子の活性化にも関与する。骨格筋および心筋の発達だけでなく、神経細胞の分化および生存においても細胞機能を媒介する。筋特異的および/または成長因子関連の転写において、p38 MAPK シグナリングを介して細胞の成長、生存、およびアポトーシスの制御において多様な役割を果たす。小脳顆粒ニューロンにおいて、リン酸化および SUMO 化された MEF2A は、シナプス分化を促進する NUR77 の転写を抑制する。ZNF16 プロモーターのクロマチンと会合する。

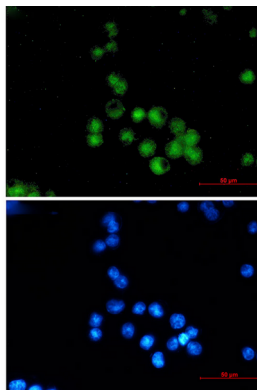
## 研究分野

アポトーシス

## 画像データ



MEF2A 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の MEF2A のウェスタンプロット分析。



MCF-7 における MEF2A (緑) の MEF2A 抗体および DAPI (青) を用いた免疫細胞化学分析